

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震について

平成 20 年 06 月 14 日（12:50）現在
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発 生 日 時 平成 20 年 06 月 14 日 08 時 43 分頃
- (2) 震 央 地 名 岩手県内陸南部（北緯 39 度 01.7 分、東経 140 度 52.8 分）
- (3) 震源の深さ 8 km
- (4) 規 模 マグニチュード 7.2（推定）
- (5) 各地の震度（震度 5 強以上）
 - 震度 6 強 岩手県奥州市衣川区
 宮城県栗原市一迫
 - 震度 6 弱 岩手県奥州市胆沢区
 宮城県栗原市築館・高清水・金成等、大崎市古川三日町・鳴子等
 - 震度 5 強 岩手県北上市二子町、一関市山目、平泉町平泉、奥州市水沢区・江刺区・
 前沢区
 宮城県涌谷町新町、栗原市若柳、登米市南方町、宮城美里町木間塚、大
 崎市松山、名取市増田、仙台市仙台宮城野区苦竹等、利府町利府
 秋田県湯沢市川連町、東成瀬村椿川・田子内
- (6) 津 波 この地震による津波の心配なし
- (7) 余震情報（12:00 現在）
 - 震度 1 以上の余震 95 回

2. 被害状況（未確認情報を含む）

- (1) 人的被害（死者 2 名）
 - 岩手県 死者 1 名（地震で飛び出し、トラックに轢かれた）、重傷 1 名（ダム の落石で心
 肺停止）、軽傷 7 名（警察庁 11:50）
 負傷者 16 名（消防庁 12:30）
 - 宮城県 重傷 1 名、軽傷 38 名（警察庁 11:50）
 負傷者 49 名（消防庁 12:30）
 - 山形県 軽傷 1 名（警察庁 11:50）
 - 福島県 死者 1 名（土砂崩落）（警察庁 11:50、消防庁 12:30）
- ※このほか
 - ・宮城県栗原市花山で土砂災害で車 1 台埋もれている（消防庁 11:04）
→女性 1 名救出済（軽傷）、男性 1 名救助中。（消防庁 12:25）
 - ・仙台空港でバスの乗客がけが（重傷 5 名、軽傷 18 名） （消防庁 11:30）
 - ・岩手県 R397 においてマイクロバス 1 台（18 人乗り）が斜面を 30m ほど落下、

6 名が負傷、12 名が怪我なく脱出（警察庁 12:25）

（孤立情報）

- ・岩手県一関市祭時（マツルベ）付近で、80 人孤立状態（消防庁 10:55）
- ・岩手県一関市須川温泉で従業員・客 100 人程度孤立（消防庁 11:30）
→ 11:00 避難開始（消防庁 11:50）
- ・ヘリテレによれば、栗原市で 60 人孤立発見、隊員 1 名を現地へおろして花巻空港へ帰投。給油後、再度現場に向かう（消防庁 11:40）

（2）建築物被害

- ・岩手県 全壊 1 戸（警察庁 11:00）
- ・火災 宮城県仙台市 1 件
岩手県金ヶ崎町 2 件（消防庁 09:45）

（3）交通遮断状況

- ・東北・山形・秋田新幹線 運転見合わせ（国土交通省 10:05）
- ・仙台～古川、一関～水沢江刺間で、はやて・こまち 1 号、やまびこ 46 号など新幹線計 3 本が停止、職員が乗客の救出に向かっている（共同 10:18）
- ・仙台～古川間で緊急停止中の上下 2 本については、乗客を降ろして用意した陸送バスで最寄りの交通機関まで搬送中（警察庁 11:45）
- ・一関～水沢江刺間で緊急停止中のやまびこ 46 号については、乗客約 300 人を列車から降車させて、徒歩にて誘導中（警察庁 11:45）
- ・仙台市地下鉄 全線で運転見合わせ（警察庁 10:10）
- ・岩手県 R342 で崩落多数、崩落箇所の上に車（約 19 名）孤立→無事確認（警察庁 12:30）
- ・落橋（国道 342 号のまつるべ大橋、岩手県一関市巖美町）

（4）ライフライン等の状況

- ・原発：女川 1～3 号機、東通、福島第一 1～5 号機、福島第二 1～4 号機 異常なし（経済産業省 11:00）
- ・停電：東北管内で 17892 戸（経済産業省 12:15）
- ・岩手県で水道管破裂 1 箇所（警察庁 09:30）
- ・仙台、盛岡、秋田方面の電話が大変混み合っている（NTT 東日本 09:08）
- ・東北地方で携帯電話基地局数局が停波中（総務省 09:40）

3. 政府の主な対応

- ・08:50 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・08:50 総理指示 被災状況の早期把握と迅速な広報及び被災者等ある場合、救助に全力を挙げること

（緊急参集チーム確認事項）

1. 岩手県内陸南部を震源とする地震について、県や市町村と一体となって、被害状況を早急に確認し、速やかな救出・救助活動に全力を尽くす。

2. 広域に及ぶ被害が確認された場合には、緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣による被災地への広域応援を行い、必要に応じ増援し、被害の状況に応じて万全の体制を期する。
3. 引き続き、県や市町村との的確な連携を図りながら、政府一体となって適切に対応する。
 - ・ 11:38 政府調査団（団長：防災担当大臣）出発

4. 各省庁の活動状況

（情報収集活動等）

- ・ 陸自ヘリ5機、偵察隊、海自固定翼機2機、ヘリ2機、空自固定翼機3機で偵察活動を実施中（防衛省 10:40）
- ・ 海保 航空機11隻、巡視船艇25隻

（広域応援等）

（1）緊急消防援助隊（消防庁）

11:00 現在 緊急消防援助隊 陸上部隊137部隊、航空部隊10部隊出動（消防庁 12:00）

（2）広域緊急援助隊（警察庁）

08:45 関東、東北、中部各管区警察局長の各広域緊急援助隊（広緊隊）に対し準備指示

08:58 岩手広緊隊先行情報班出動

09:39 山形・新潟広緊隊先行情報班出発指示

10:00 福島県警の先行情報班（3台、8名）が岩手に向けて出発

（3）災害派遣（防衛省）

- ・ 10:50 岩手県知事より第9特科連隊長に災害派遣要請
- ・ 11:00 宮城県知事より第6師団長に災害派遣要請

（活動中の部隊）

陸自 2個ヘリ部隊、2個偵察隊、1個連隊、1個大隊、1個施設団

海自 大湊地方総監部、八戸航空基地

空自 百里基地、秋田救難隊、三沢基地

（4）特殊救難隊等（海上保安庁）

- ・ 特殊救難隊1隊、機動防除隊1隊

（5）DMAT（厚生労働省）

- ・ DMAT（災害派遣医療チーム）10チームが出動
- ・ 千葉県ドクターヘリが被災地に向け出動中（厚生労働省 11:40）

（6）緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）（国土交通省）

- ・ 11:45 本省の担当官10名派遣準備中

5. その他

08 : 43 宮城県・岩手県・秋田県災害対策本部設置（消防庁 10:20）